

貝毒プランクトンモニタリング速報(HK3)

(函館水試担当地区)

2020年3月31日

函館水産試験場調査研究部

地点 透明度(m)	月日	深度 (m)	水温 (°C)	塩分 (psu)	麻痺性原因種		下痢性原因種			備考
					At 細胞/L	Ao 細胞/L	Df 細胞/L	Da 細胞/L	D属の他種 細胞/L	
静内 太平洋中部 6.0	3/4	0	1.1	32.32	0	0	0	30	0	
		10	1.0	32.34	0	10	0	20	0	
		20	0.9	32.34	0	0	0	10	0	
		30	0.4	32.34	0	0	0	10	0	
虻田 噴火湾東部 4.5	3/2	0	2.7	32.73	0	0	0	190	30	Dn10,Di20
		5	2.7	32.73	0	0	0	100	30	Di30
		10	2.7	32.81	0	0	0	40	0	
		15	2.7	32.82	0	0	0	50	0	
		20	2.7	32.83	0	0	0	20	0	
八雲 噴火湾北西部 9.3	3/25	0	3.9	32.18	0	0	0	0	0	
		5	3.9	32.17	0	0	0	0	0	
		10	3.5	32.54	10	0	0	0	0	
		15	3.4	32.59	20	0	0	0	0	
		20	3.2	32.65	0	10	0	0	0	
森 噴火湾南西部 4.0	3/4	0	3.2	32.95	20	10	0	40	0	
		10	3.1	32.96	0	0	0	40	0	
		20	3.1	32.97	0	0	0	40	0	
		30	3.1	32.98	0	0	0	10	0	
鹿部 噴火湾湾口部 13.0	3/24	0	3.4	32.36	10	0	0	0	0	
		10	3.2	32.38	0	10	0	10	0	
		20	3.1	32.42	0	0	0	0	0	
		30	3.1	32.45	0	0	0	0	0	
知内 津軽海峡 10.0	3/9	0	9.5	33.77	0	0	0	0	10	Dro10
		10	9.4	33.83	0	0	0	20	0	
		20	9.3	33.83	0	0	0	20	0	

At=Alexandrium tamarense アレキサンドリウム タマレンセ =旧名 プロトコニオラックス タマレンシス

Ao=Alexandrium ostenfeldii アレキサンドリウム オステンフェルトイ

Df=Dinophysis fortii ティノフィシス フォルティ, Da=Dinophysis acuminata ティノフィシス・アキュミナータ

Dn=Dinophysis norvegica ティノフィシス ノルウェジカ, Dt= Dinophysis tripos ティノフィシス トリポス

Dm=Dinophysis mitra ティノフィシス ミトラ, Dc=Dinophysis caudata ティノフィシス コウダータ

Di=Dinophysis infundibula ティノフィシス インファンデブラ, Dru=Dinophysis rudgei ティノフィシス ルジエイ

Dro=Dinophysis rotundata ティノフィシス ロテユンダタ

コメント

麻痺性貝毒プランクトンは、噴火湾東部、津軽海峡には出現していませんが、太平洋中部、噴火湾北西部、噴火湾南西部、噴火湾湾口部に出現しています。

下痢性貝毒プランクトンは、噴火湾北西部には出現していませんが、太平洋中部、噴火湾東部、噴火湾南西部、噴火湾湾口部、津軽海峡に出現しています。

太平洋中部の3月上旬の水温は0.4~1.1°C、噴火湾東部の3月上旬の水温は2.7°C、噴火湾北西部の3月下旬の水温は3.2~3.9°C、噴火湾南西部の3月上旬の水温は3.1~3.2°C、噴火湾湾口部の3月下旬の水温は3.1~3.4°C、津軽海峡の3月上旬の水温は9.3~9.5°Cです。

(担当:夏池真史・金森 誠)